

2026年6月8日

各位

山形県山形市旅籠町三丁目2番3号
株式会社 きらやか銀行**「第四弾 山形の宝 応援定期」取扱いのお知らせ**

株式会社きらやか銀行（本店 山形市 頭取 西塚 英樹）は、下記の通り新商品の取扱いをお知らせします。当行はこれからもお客さまの多様化するニーズに幅広くお応えできるよう、より一層商品の充実に取り組んでまいります。

記

「山形の宝 応援定期」

お客さまにお預入れいただいた預金残高の0.01%相当額を「樹氷復活・育成応援基金」および「一般財団法人 うけたもう羽黒財団」に対して寄付を行います。（お客さまのご負担はありません。）

お客さまは「山形の宝 応援定期」への預入れを通じて山形の自然を守る活動の支援に貢献いただけます。かけがえのない山形の宝物を次世代につなげ、山形が誇る景観を未来に残す一助となるようにとの想いを込めた商品です。

定期預金の商品概要

商品名	「第四弾 山形の宝 応援定期」
取扱期間	2026年6月8日（月）～2027年3月31日（水）
対象者	法人、個人
預金種類	スーパー定期 ※原則、総合口座及び通帳式の自動継続型とする。
預入金額	10万円以上の預入れ
預入期間	1年・3年・5年
適用金利	店頭基準金利
取扱店	全営業店（SBI さくらんぼ支店を除く）

以上

お問い合わせ先

法人サポート部・個人サポート部（担当：佐藤・紺野）電話 023-631-0001

蔵王の樹氷

守ろう! 山形の宝物
つなげよう!
美しい景観を未来へ

第四弾

羽黒山のスギ並木

山形の 応援定期宝

虫害や
温暖化の
被害甚大!

枯損による
倒木が
深刻化!

山形を代表する素晴らしい景観が、このままでは消えてしまうかも知れません。かけがえのない山形の宝物を次世代につなげ、山形が誇る景観として未来へ残しましょう。

取扱期間 2026.6.8月 → 2027.3.31水

当該預金残高の**0.01%**相当額(上限200万円)を
樹氷復活・育成応援基金及び一般財団法人 うけたもう羽黒財団に対し寄付を行います。

※2027年3月31日時点での預金残高となります。※お客さまのご負担はございません。※寄付先は銀行に一任となります。

商品概要

お取扱期間 2026年6月8日(月)～2027年3月31日(水)
預金種類 スーパー定期 ※原則、総合口座及び通帳式の自動継続型
預入期間 1年・3年・5年
適用金利 店頭表示金利

対象 法人・個人
預入金額 10万円以上
取扱店 全営業店(SBIさくらんぼ支店を除く)

注意事項:適用利率は、税引前であり、利息には20%の税金がかかります。但し、2013年1月1日～2027年12月31日までにお受取りいただく利息については復興特別所得税が追加課税され、20.315%の税金がかかります。満期日以後は自動継続時の店頭表示金利になります。満期日前の解約に際しては、当行所定の中途解約利率を適用します。金融情勢によりお取扱いを中断・変更する場合がございます。インターネット専用支店、ATMでのお取扱はしていません。店頭に商品説明書をご用意しております。 本商品は預金保険の対象であり同保険の範囲内で保護されます。(2026年6月8日現在)

きらやか銀行

3つのサステナブル取り組み

山形の宝 応援定期

は1の取り組みです。



1 地域の「自然」を守る

山形を代表する素晴らしい景観“羽黒山のスギ並木”、“蔵王の樹氷”を未来へ残すため、「山形の宝 応援定期」を通じて「樹氷復活・育成応援基金」及び「一般財団法人 うけたもう羽黒財団」への寄付を継続してまいります。



蔵王の樹氷



「羽黒山スギ並木保全とまちづくり協議会」
(現・一般財団法人 うけたもう羽黒財団)への贈呈式

植林から実に400年。 枯損が進む羽黒山のスギ並木

羽黒山山頂へと続く参道のスギ並木は、国の特別天然記念物に指定された壮大で美しい景観であり、近年はミシュラン三つ星の評価を受けて多くの外国人旅行者も訪れる重要な観光資源となっています。一方で、植林から約400年が経過し、枯損や倒木の危険性が高まっています。これを受け、地域では保全計画や先進事例の調査をすすめるため、一般財団法人 うけたもう羽黒財団が設立しました。



2017年4月、倒木が
壇山姫神社を直撃した

山頂付近のアオモリドマツ林が広範囲に枯死する深刻な状況に

山形の冬の象徴であり、世界的にも珍しい自然現象である蔵王の樹氷は、「アイスモンスター」として多くの注目を集めています。しかし近年、樹氷を形成するアオモリドマツが、温暖化や虫害により立ち枯れの危機に直面しています。自然回復が難しい中、国や県は種からの育成や苗の移植など、樹氷を守る取り組みを進めています。



以前のアオモリドマツ



現在のアオモリドマツ

2 地域の「伝統文化」を守る

各地域で受け継がれてきた行事やイベントの担い手不足に対し、私たちは地域社会の一員として積極的に参加し、伝統を未来に向かって継承していきます。



〈村山地域〉山形花笠まつり



〈庄内地域〉酒田まつり



〈置賜地域〉米沢上杉まつり



〈最上地域〉新庄まつり



3 地域の「未来」を育てる

地域貢献・社会貢献の一環として、未来を担う子どもたちの金融リテラシー向上に向け、地域の学校や教育機関に対し金融経済教育を実施しています。

① きらやか銀行教育福祉振興基金

昭和49年(旧・殖産銀行、山形しあわせ銀行時代)に設立され、平成19年のきらやか銀行誕生後、累計360件の奨学援助や教育関係先へ寄付を行ってまいりました。

② 金融経済教育セミナー

SMBCコンシューマーファイナンス株式会社との協働により、山形県内の高校生および専門・大学生に対し、金融経済教育セミナーを開催しております。

[セミナー:累計16校、計3,700名に実施]



セミナーの様子

③ きらやかメセナ(芸術文化支援)

- 山形交響楽団によるスクールコンサートへの協賛
- 山形美術館への小中学生の入館料無料化への取り組み



じもとグループは、国連が提唱するSDGsの趣旨に賛同し、持続可能な社会の実現に向けて、外部連携も活用しながら、社会的な課題の解決に積極的に取り組んでまいります。

